

【管布設工事】

(R7. 10)

※管布設工事において、次表の工種に記載のない場合は、土木・構造物工事の工種を使用すること。

工種	種別	試験区分	試験（測定）項目	試験（測定）方法	規格値	試験（測定）基準	摘要	試験成績表等による確認
1 管の接合	施工	必須	ダクトイル鋳鉄管継手部接合検査	JDPAの接合要領書による。	JDPAの接合要領書による。	・口径、管種毎に全接合ヶ所測定し、各種継手点検表に記入。 ・各継手部の寸法を満足すること。	GX, T, NS, SⅡ, K, KF, U, UF, US, S, フランジ形に適用する。	
1 管の接合	施工	必須	配水用ポリエチレン管継手部接合検査		配水用ポリエチレンパイプシステム協会の施工マニュアルによる。	・口径毎に全接合ヶ所測定し、継手点検表に記入。	配水用ポリエチレン管に適用する。	
2 水圧試験	施工	必須	管路水圧試験（ダクトイル鋳鉄管）	管内充水による水圧試験	-0. 15MPa以内	試験開始水圧0. 75MPaで24時間保持し、この間の圧力変化を測定する。	口径800mm以下のダクトイル鋳鉄管に適用する。 ※直ちに通水する場合は除く。	
2 水圧試験	施工	必須	管路水圧試験（配水用ポリエチレン管）	管内充水による水圧試験	配水用ポリエチレンパイプシステム協会の施工マニュアルによる。	配水用ポリエチレンパイプシステム協会の施工マニュアルによる。	配水用ポリエチレン管に適用する。 ※直ちに通水する場合は除く。	
2 水圧試験	施工	必須	継手部水圧試験	継手内面からのテストバンドによる水圧試験	-0. 1MPa以内	試験開始水圧0. 5MPaで5分間保持し、この間の圧力変化を測定する。	口径900mm以上のダクトイル鋳鉄管に適用する。 ※機材の設置撤去が困難な場合は除く。	
2 水圧試験	施工	必須	不断水工法における水圧試験	水圧ポンプ等による水圧試験	試験水圧に耐え、漏水がないこと。	試験水圧は、工事場所の動水圧+0. 55MPa(メーカー規格を上限)まで加圧し1分間保持。		
3 路盤工（下層・上層）	施工	必須	現場密度の測定	舗装調査・試験法便覧[4]-256  砂置換法(JIS A 1214)  砂置換法は、最大粒径が53mm以下の場合のみ適用できる。	下層路盤 最大乾燥密度の93%以上 X <sub>6</sub> 96%以上 X <sub>3</sub> 97%以上  上層路盤 最大乾燥密度の93%以上 X <sub>6</sub> 95. 5%以上 X <sub>3</sub> 96. 5%以上	・掘削部施工面積が最も大きい舗装種別（号工）の構成路盤（上・下層ある場合は両方）で3孔以上測定する。  (例)A号工→上・下層とも3孔測定 E号工→上層を3孔測定  ・締固め度は、個々の測定値が最大乾燥密度の93%以上を満足するものとし、かつ平均値について規格値を満足するものとする。ただし、平均値X3が規格値をはずれた場合は、さらに3孔のデータを加えた平均値X6が規格値を満足していればよい。  ※維持工事を除く。		
4 アスファルト安定処理路盤			※アスファルト舗装に準じる。					
5 アスファルト舗装工	舗設現場	必須	現場密度の測定	舗装調査・試験法便覧[3]-218	基準密度の94%以上  表層、基層やアスファルト安定処理など二重、三重の舗装構成のある場合は、分離しておこなうこと。	・舗装種別（号工）ごとに1孔以上で測定する。 ・締固め度は、個々の測定値が基準密度の94%以上を満足するものとする。  ※維持工事を除く。	・橋面舗装は、コア採取しないでAs合材量(プラント出荷数量)と舗設面積及び厚さでの密度管理、または転圧回数による管理を行う。	
5 アスファルト舗装工	舗設現場	必須	温度測定（初転圧前）	温度計による。	110℃以上	随時	測定値の記録は、1日4回(午前・午後各2回)	
5 アスファルト舗装工	舗設現場	必須	外観検査（混合物）	目視		随時		
6 排水性舗装工・透水性舗装工	舗設現場	必須	温度測定（初転圧前）	温度計による。	合材工場の規格値による。	随時	測定値の記録は、1日4回(午前・午後各2回)	
6 排水性舗装工・透水性舗装工	舗設現場	必須	現場透水試験	舗装調査・試験法便覧[1]-154 1測点につき3回測定の平均	1000mL/15sec以上(車道) 300mL/15sec以上(歩道)	1, 000m2ごと。		
6 排水性舗装工・透水性舗装工	舗設現場	必須	現場密度の測定	舗装調査・試験法便覧[3]-224	基準密度の94%以上	・舗装種別（号工）ごとに1孔以上で測定する。 ・締固め度は、個々の測定値が基準密度の94%以上を満足するものとする。  ※維持工事を除く。		
6 排水性舗装工・透水性舗装工	舗設現場	必須	外観検査（混合物）	目視		随時		